

LifeLineの更なる拡張と強化

- カスタム開発サービス -

カスタム開発サービスは、LifeLine製品の更なる機能拡張と強化を行い、標準機能では対応が難しい個々のお客様の要求に応えるためのカスタマイズドサービスです。開発に際しては、LifeLine製品に関して深い経験と知識を持つ専任担当者が要件のヒアリングおよび仕様の定義を行うと共に、システム構成やデータ構造に造詣が深い開発担当者が、お客様の利用環境に最適なシステムの開発を担当します。また、出荷に際しても、十分な経験を持つ担当者がテストを行うことで品質の担保を行います。

カスタムレポート開発サービス

カスタムレポート開発サービスは、標準レポートではカバーされない出力条件やレイアウトを持つユーザ固有のレポートを開発、設置するサービスです。出力可能なデータは多岐に渡ります。以下に典型的なカスタムレポートの例を示します。

カスタムレポートの例:

- LifeLineの標準レポートを使用し、ユーザは、LifeLineのレポーターモジュールより標準レポートと同様の方法で出力可能。出力形式は、CSV、HTML、PDFの三種。
- LifeLineの標準レポートを使用し、ユーザは、LifeLineより他の標準レポートと同様の方法で出力可能。LifeLineで作成したレポートの標準機能（例えば、スケジュール配信等）が利用可能。出力形式は、CSV、HTML、PDFの四種。

カスタムレポート開発に際しては、LifeLineが担当する業務範囲、カスタムレポートの要件、関連オブジェクトであるLifeLineの内容確認、および出力を担当するユーザの権限設定確認および設定変更等、お客様の環境の事前確認が必要になるため、詳細な作業内容、見積については個別に協議の上、決定します。

カスタムアウトプット開発サービス

カスタムアウトプット開発サービスは、標準のLifeLine、標準レポートによるLifeLine出力等ではカバーされない出力条件や項目を持つユーザ固有のアウトプット機能を開発、設置するサービスです。出力可能なデータは多岐に渡ります。以下に出力例を示します。

カスタムアウトプットの例:

- LifeLineで出力される標準データセット以外のデータ項目や形式、あるいは加工済みデータを含んだLifeLineデータセットをLifeLineサーバ上にスケジュール出力。例えば、1日1回、朝8時に出力等。
- LifeLineに準拠したLifeLineデータセットをLifeLineサーバ上にスケジュール出力。
- LifeLineに準拠したLifeLine形式のファイルをLifeLineサーバ上にスケジュール出力。
- 各データポイントのステータスを定義されたロジックで計算、集計した結果を含むデータセットをLifeLineサーバからアクセスしてリアルタイムにステータスを確認する。
- LifeLineサーバで出力をサポートしていないLifeLine内のデータを含むデータセットをLifeLineサーバからアクセスしてリアルタイムにステータスを確認する。

カスタムアウトプット開発に際しては、LifeLineが担当する業務範囲、カスタムアウトプットの要件、関連オブジェクトであるLifeLineの内容確認、また、LifeLine経由で出力を行う場合には出力を担当するユーザの権限設定確認、および設定変更等が必要になるため、詳細な作業内

Medidataの担当者間で綿密に調整を行い、データクリーニングに特化したカスタム帳票の設計に成功。手作業の排除により、データクリーニングの効率を大幅に向上することが出来ました。

アウトプット開発事例

B社では、DM業務の効率化を図るため、カスタムアウトプット開発サービスを利用して、LifeLine用のConfigurable Databaseを開発し、LifeLineデータベース上に設置しました。

このConfigurable Databaseは、症例データのステータス情報を独自のロジックを用いてLifeLineデータベース上で集計し、出力する機能を持っているため、

